

「教員養成コンソーシアム四国」第3回推進委員会

平成23年8月1日(月)、テレビ会議により、「教員養成コンソーシアム四国」第3回推進委員会を開催しました。はじめに、桐野委員長より、「最終年度となったが、来年度以降、連携した取り組みの実践を推進していくためには、どのようにしていけばよいかということについても、3大学でしっかり考えていってほしい。」という挨拶がありました。

協議事項として、(1)事業の概要と運営体制について、(2)本年度の取り組みについて(5つの運営部会からの報告)、(3)各大学の取り組みについて(連携3大学からの報告)、(4)第3回フォーラムの実施についての提案、(5)評価体制の説明、がありました。*以下の報告資料を参照

次回の推進委員会では、本事業が終了後の平成24年度以降についてどのようにこの事業を継続、発展していけばよいかについて話し合われることになっています。

各部会からの報告

教職課程部会

連携取り組みの内容

- 1 新教職科目「教職実践演習」の授業内容を「3大学合同教員養成カリキュラム委員会(仮称)」で検討し、それぞれのよさを生かし、地域とともに連携を図っていくことで充実させる。
- 2 教職課程を「教員として最小限必要な資質能力」を確実に身につけさせる内容に改革するとともに、きめ細かな指導と厳格な成績評価を行っていく。

本年度の取り組み

- 1 「教育実践演習」の授業内容・指導方法の共同開発に取り組む。
 - (1) 連携大学で分担して「教職実践演習」の実践事例を作成する。
 - ・シラバスに基づき15回分の指導事例を作成する。
 - ・夏季休業中に3大学合同の「教職実践演習検討会」を開催し検討する。
 - ・指導事例に基づいて試行し、実践内容をまとめる。
 - (2) 「教職実践演習」の授業での講義自動収録・配信システム、テレビ会議システムを活用した授業開発を行う。

- ・研修会や模擬授業等の収録映像の整理と編集を行う。
 - ・編集した収録映像を連携して活用できるシステムをつくる。
 - ・編集した収録映像を「教職実践演習」等の授業に活用する。
- (3) 「教職実践演習」の実施に関する研修会を開催する。
- ・「教職実践演習」の実施上の課題について、指導する教職員のための研修会を開催する。
- 2 教職課程の改革に向けて、きめ細かな指導と厳格な成績評価の実施に共同で取り組む。
- (1) 教員をめざす学生を対象に「教職ポートフォリオ」を継続して活用する。
- (2) 「教職ポートフォリオ」の活用、「履修カルテ」の運用に関する課題について研修会を実施する。
- (3) 「教職ポートフォリオ」を活用しての学びをテーマに、学生交流集会を開催する。
- (4) 教職課程の改善と教職科目の充実に取り組む。

平成24年度以降の取り組み

- 1 「教職実践演習」の研究を継続し、授業内容及び指導体制の充実を図る。
- 2 収録した研修会や模擬授業等の映像を「教職実践演習」の授業に活用する。
- 3 教育委員会、学校等と連携して「教職実践演習」の指導プログラムの充実を図る。
- 4 「教職実践演習」「教職ポートフォリオの活用」に関する研修会を継続して実施する。
- 5 教職課程の改善と教職科目の充実に継続して取り組む。

教育内容改善・充実部会

連携取り組みの内容

新しい学習指導要領に対応できる教員養成の共通プログラムの開発・充実を図る。

- 1 小学校段階における外国語活動の充実
- 2 伝統や文化に関する教育の充実
- 3 理数教育の充実

本年度の取り組み

- 1 小学校における外国語活動について

- (1) 実施における課題、問題点解決のための研修会
 - ・ 学生、大学教員、現場小学校教員合同の研修会(21, 22年度に引き続き実施)
 - (2) 「小学校外国語活動指導の手引」の作成、配布
 - ・ 徳島・香川の研究指定校の実践をもとに作成
 - ・ 資料の収集中
- 2 伝統や文化に関する教育の充実
- (1) 教育関係施設(博物館、美術館等)を活用する授業、外部人材による特別授業を盛り込んだ指導プログラムの開発
 - ・ 香川県立ミュージアム、香川県埋蔵文化財センター等、
 - ・ 猪熊弦一郎美術館、高松市美術館、瀬戸内美術館
 - ・ 館長、学芸員、専門職員等による特別授業
 - (2) 史跡訪問、伝統文化の見学、観察学習など地域指導者と交流しながら学ぶ授業実践
 - ・ 宗吉瓦窯跡史跡公園、国分寺史跡
 - ・ 金丸座、善通寺、
 - ・ 地域の指導者
 - (3) 徳島・香川の資料館、美術館の活用に関する手引書の作成、配布
 - ・ (1)(2)で開発した指導プログラムや授業実践を含めた活用例
- 3 理数教育の充実
- (1) 「子ども科学教室、科学実験教室」を各大学で開催
 - ・ 購入した備品、教材・教具を活用
 - ・ 事前実験会(学生)や実験講習会(学生、現場教員)の開催
 - ・ 夏季休業中、土・日曜日等に実施(5~10回)
 - (2) 「平賀源内先生こども科学教室」
 - ・ さぬき市教育委員会、平賀源内先生顕彰会、香川キャンパス共催事業を後援
 - ・ 支援者として学生ボランティアを派遣

平成24年度以降の取り組み

- 1 培われた地域の教員との連携を深め、授業参観や合同の研修会の充実を図る。
- 2 伝統や文化に関する開発プログラムを教職科目のシラバスに導入する。
- 3 購入した理科教材備品の活用に努め、実験、操作等体験重視の授業改善を図る。

教員免許状更新講習部会

連携取り組みの内容

現職教員に対する教員免許状更新講習を大学間連携により各大学の特色による分野別講習の実施と講師の相互補完による実施により充実させる。

本年度の取り組み

1 本年度の教員免許状更新講習の実施状況について(平成 23 年 7 月 29 日現在)

大学名	講座領域	講座数	時間	受講者数
徳島文理大学 徳島キャンパス	必修領域	1 講座	各 1 2 時間	1 5 3 名
	選択領域	1 5 講座	各 6 時間	5 9 6 名
徳島文理大学 香川キャンパス	必修領域	1 講座	各 1 2 時間	7 8 名
	選択領域	1 1 講座	各 6 時間	1 5 2 名
高松大学	必修領域	1 講座	各 1 2 時間	3 4 名
	選択領域	6 講座	各 6 時間	9 2 名
四国学院大学	必修領域	2 講座	各 1 2 時間	2 6 1 名
	選択領域	3 1 講座	各 6 時間	1 0 4 9 名

2 大学間の連携を強化し、教員免許状更新講習の充実を図る。

(1) 実施後の課題を検討し、平成 2 4 年度の教員免許状更新講習に備える。

○「教員養成コンソーシアム四国」としてのアンケート調査を実施し、内容の充実を図る。

(2) 「教員養成コンソーシアム四国」の取り組みを活用して、指導者の補完や講義自動収録・配信システムなどの活用により実施する講座の充実を図る。

○テレビ会議システムを活用したコンソーシアム主催の更新講習の実施について検討していく。

3 地域的な教育課題を的確に把握して、教育委員会、校長会等と連携を図り、現職教員の研修に取り組む。

(1) 教員免許状更新講習の成果を生かし、新任教員研修、1 0 年次研修、教科等の研修を大学がサポートして実施していけるよう、各県の教育委員会、校長会と連携を図る。

(2) 上記の目的を達成するために、各県の教育委員会、校長会等との意見交換を行う。

○関係機関、団体等とはいろいろな機会をとおして情報交換を行う。

平成24年以降の取り組み

- 1 アンケート調査の分析や県の教育委員会、校長会との連携をとおして教員免許状更新講習の改善と充実を図る。
- 2 教員免許状更新講習については、来年度以降の実施が不明確であるが、今後の動向をみながら取り組んでいく。

地域連携部会

連携取り組みの内容

- 1 高校生に対して大学間で共同して各大学の教育内容の提供などを行い、高大連携を図る。
- 2 地域・家庭と一体となって、地域の教育力の向上を図る。

本年度の取り組み

1 高大連携の取り組み

- 各大学の特色を生かした高大連携の取り組みを実施する。
- 高大連携フォーラムの実施
文部科学省関係者、高校教員、大学教員、教育委員会、教員をめざす学生を参加者としたフォーラムを実施する。
- 出前講座による高大連携の実施
- オープンキャンパスにおける高大連携の実施
- 香川県内外の高校生を参加者とする英語授業の開催

2 学生ボランティア活動の充実

- 学生ボランティアの集い（3大学連携取組）
ワークショップ形式等で交流会を行う。
場所：四国学院大学
対象：ボランティア経験のある、3大学の代表学生（教職課程を履修中の者）
各大学の教員 数名
3大学の学生の、情報交換・交流が主な目的。教員同士の情報交換も行う。
- 各大学独自のボランティア活動の取り組みに参加する
県教育委員会、市町村教育委員会との連携によるボランティア活動への派遣の推進

平成 24 年度以降の取り組み

- 1 出前講座、公開講座、オープンキャンパス等を活用して高大連携を推進する。
- 2 学校、地域、教育委員会と連携してボランティア派遣の仕組みを確かなものとする。学生ボランティアの充実により教員をめざす学生の教職実践力の向上を図る。

情報システム部会

連携取り組みの内容

- 1 教員養成に関する授業内容を収録・蓄積し、参加大学で当該科目を学習する学生には授業として、当該科目を担当する教員には研修教材として提供する。
- 2 参加大学間で共同実施される授業において教室間をつなぐメディアを整備し、学生による模擬授業評価や他大学の教員による指導を実施する。
- 3 情報システムの円滑な活用により、参加大学における質の高い授業の提供や、授業の内容に集中することを可能にする。

本年度の取り組み

- 1 情報システム (TV 会議部分 : polycom HDX) での TV 会議
・連携大学間にて、TV 会議を開催している。
※事務局会 : 金曜日開催
4/1,4/8,4/15,4/22,5/13,5/20,5/27,6/10,6/17,7/8,7/15,7/22,7/29
※各部会 = 6/2 教職課程部会
6/21 教育内容改善・充実部会
6/23 情報システム部会
6/27 地域連携部会
6/30 教員免許状更新講習部会
(※推進委員会 = 8/1)
- 2 情報システム (講義収録部分 : photron Power Rec) を含めた活用
・徳島文理大学での学内向けに、講義の収録・配信をしている。
(※徳島キャンパス開講の法学授業を香川キャンパスへリアルタイム配信)
・連携大学内での収録動画の一覧表を統合し、視聴希望のアンケートを実施する。
- 3 情報システム (TV 会議部分 : polycom HDX) の活用
(※予定__教員を目指す学生の交流会)

- 4 情報システム（講義収録部分：photron Power Rec）の活用
（※予定__教員免許状更新講習における活用を検討）
- 5 クリッカーの活用
 - ・コンソーシアム事業の教員免許状更新講習会や教員養成系科目での有効活用の事例を連携大学へ紹介したい。

平成 24 年度以降の取り組み

各部会と連携し、情報システムの有効活用を推進する。

各大学の取り組み

徳島文理大学徳島キャンパス

1 「教員養成コンソーシアム四国」主催または共催の事業

◇理科教育研修会

徳島県小学校理科教育研究会と共催

年間 3 回程度研修会に学生の参加を依頼 会場の提供他

6 月 1 8 日（土） 講師をお招きしての講演

1 1 月 1 9 日（土） チャレンジものづくり プチ授業提案 これからの理科
授業への提案

2 月 1 8 日（土） チャレンジものづくり プチ授業提案 その他

◇社会科教育研修会

8 月 8 日（月） 1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0 徳島文理大学徳島キャンパス

徳島県小学校社会科教育研究会と共催

国立教育政策研究所教育課程センター研究開発部

教育課程調査官 澤井陽介先生をお迎えしての講演会

◇伝統文化に関する教育「能、狂言体験教室」

1 0 月 1 日（土） 午後 徳島文理大学アカンサスホール

観世流能楽シテ方 NPO 法人徳島能楽振興会理事 高橋京子氏他 2 名の講師
をお迎えして体験教室の開催

◇小学校外国語活動研修会

月 日（ ） 徳島文理大学徳島キャンパス

◇保育士、幼稚園教諭をめざす学生のための研修会

9月 日 ()

◇養護教諭をめざす学生のための研修会 現職教員、指導主事

養護教諭の仕事、求められる資質・能力、養護教諭になるための学び

7月30日(土)

◇高大連携フォーラム

月 日 ()

◇平賀源内先生子ども科学教室

平賀源内先生顕彰会、さぬき市教育委員会、徳島文理大学理工学部と共催

5月より12月まで毎月第2土曜日、年間9回実施

学生ボランティアとして参加し参加児童の支援を行う

◇算数教育実践研究大会参加

8月10日(水) 川内南小学校 午前中の予定

算数教育研究会と共催で実施 実践授業と研究協議

◇第3回「教員養成コンソーシアム四国」フォーラム

12月 日

2 「教員養成コンソーシアム四国」以外の主催する事業

◇徳島県小学校教育研究大会

11月18日(金) 算数 八万小学校

◇鳴門教育大学附属幼稚園幼児教育研究会

月 日 ()

公開保育参観、研究発表、講演

◇新町小学校イングリッシュデー

平成24年1月 日(土) 新町小学校

英語活動の授業参観、英語集会活動の参観

◇鳴門教育大学附属小学校研究会

平成24年2月11日(土)

公開授業、研究授業、研究発表、講演

◇教職キャリアアップ合同研修会

平成24年3月上旬

県内大学と徳島県総合教育センターが主催

体験発表、教育委員会指導主事講話、意見交換

3 主として教職員を対象とした研修会

- ◇「教職実践演習」研修会、「履修カルテ」の運用に関する研修会
（「教員養成コンソーシアム四国」教職課程部会事業として実施予定）
月 日（ ）
- ◇「教職ポートフォリオ」の活用に関する研修会
（「教員養成コンソーシアム四国」教職課程部会事業として実施予定）
月 日（ ）
- ◇電子黒板、クリッカーの活用等、あたらしい教育方法に関する研修会
（学内で学生、教職員対象に複数回実施予定）
7月13日（水）第2校時 学生、教職員対象に実施

徳島文理大学香川キャンパス

連携事業として取り組み

- 「平賀源内先生こども科学教室」科学教室ボランティア
 - ・学生ボランティアとして参加児童の支援と科学教室の体験
 - ・5月より12月まで毎月第2土曜日、年間9回実施
 - ・教員をめざす連携3大学の学生を対象
- 理科教育勉強会
 - ・理科学習指導要領や指導案などについての勉強会
 - ・7月9日（土）、9月10日（土）、11月12日（土）の3回実施
 - ・「平賀源内先生こども科学教室」の参加者を対象
- 小学校外国語活動研修会
 - ・小学校外国語活動についての理論と実践
 - ・2月 日（ ）、香川キャンパス
 - ・教員をめざす連携3大学の学生及び現職教員を対象

香川キャンパス事業としての取り組み

- 学内「教職ポートフォリオ」研修会
 - ・「教職ポートフォリオ」についての情報及び意見交換
 - ・ 1回目：9月22日（木）、2回目：平成24年1月 日（ ）
 - ・ 教員をめざす学内の1・2・3年生対象

- 先輩教員を囲む会
 - ・ 教員となって働いている先輩の話聞く会
 - ・ 9月22日（木）16：30から
 - ・ 教員をめざす学内の学生を対象

- 学校支援ボランティア研修会
 - ・ 香川県教育委員会から依頼の「学校支援ボランティア」の事前研修
 - ・ 9月 日（ ）
 - ・ 教員をめざす学内の学生でボランティアの希望者を対象

- 学内「教職実践演習」検討会
 - ・ 平成25年開始に向けての学内シラバス及び授業実践例の検討
 - ・ 1回目：7月6日（水）、2回目： 月 日（ ）
 - ・ 学内の関係教職員

高 松 大 学

1 教職課程部会関係

- (1) 「教職実践演習」実施に伴う研修会の開催
 - ・ 「教職実践演習の実際」講話と指導 鳴門教育大学 皆川先生
 - ・ 「履修カルテ」の検討、作成、運用
- (2) 「教職ポートフォリオ」の活用
 - ・ 子ども発達科学部1・2年生、経営学部1・2年生
 - ・ 項目・内容の見直し、修正

2 教育内容・充実部会関係

- (1) 外国語活動実践上の課題解決に向けて
 - ① 近隣小学校での授業参観（学生、教員対象）
 - ② 小学校外国語活動研修会（学生、教員、現場小学校教員合同）
- (2) 伝統や文化に関する体験・指導プログラムの開発
 - ① 体験を伴う授業実践 うたず海ホテルでの「塩づくり」等
 - ② 文化遺産の見学・観察学習 地域指導者に学ぶ学習

(3) 理数教育の充実

- ① 「平賀源内先生こども科学教室」支援者として学生を派遣
- ② 学内、近隣小学校で「子ども科学教室」を実施（5回）

3 地域連携部会関係

- (1) 「学校支援ボランティア」（香川県教委）の推進
- (2) 「げんき村」、「読み聞かせ隊」等の学生のボランティア活動支援
- (3) 「ホテル観賞会」学生実行委員会への支援
- (4) 香川県小学校教育研究会、教科等同好会との連携 学生の参加了承
- (5) 四国学院大学「学生ボランティアの集い」への参加
- (6) 徳島文理大学「高大連携フォーラム」への参加

4 情報システムの運用に向けて

- (1) 講義等収録・・・収録画像リストの作成（四国学院大学へ）
 - ・ 学生ボランティア派遣事業事前説明会（5/2）
 - ・ 研究授業「保育職実践演習」（6/7）
 - ・ 免許状更新講習の全講座を収録
- (2) ポスタープリンター、クリケット、電子黒板等機器使用説明会
- (3) デジタル教科書活用研修会

5 学生組織「チームコンソ高大」の活性化

- (1) 「教員養成コンソーシアム四国」が行う研修会に自主的、積極的に参加するとともに学生スタッフとしても運営に協力する。
- (2) 教員養成特別講座への参加
 - ・ 現代的教育課題、教科補充、理科実験・実技講習会
 - ・ 第3を除く金曜日5校時

四国学院大学

1 「教職ポートフォリオ」の作成と運用

- ① 徳島文理大学のポートフォリオを本学向けに作り替え、中高の教職課程で活用。
- ② 教職ポートフォリオについての学生交流会に参加。

2 平賀源内先生こども科学教室への参加

教員を目指す在学生（合計7名程度）を派遣する際に、教材費や保険料をコンソーシアム予算で負担している。

3 高松大学主催の「子ども科学教室」へ、講師や学生を派遣

- 4 教員採用候補者選考試験における特別選考（大学推薦）の受験者についての支援・推薦
担当教員2名（コンソーシアム委員：教職課程部会、教員免許状更新講習部会）
による、在学生の学内選考面接や願書の指導、および、全国7都道府県教育委員会への推薦。
- 5 小学校外国語活動についての取り組み
「教育内容改善・充実部会」における連携事業として、教員を高知県小学校や、
オーストラリア特別支援学級に派遣するし、コンソーシアム関係の研修会等の実
施により、その成果を還元する。
- 6 情報システム運用について
電子黒板の活用方法についての研修会を学内の教員に向けて実施の見込み。
- 7 三大学独自の取り組みに、参加・協力・情報交換を行い、更なる内容の充実を図る。
・学生ボランティア派遣関連の充実：
香川県義務教育課, 生涯学習・文化財課, 理科支援関係
・香川子ども守り隊 ～ 守るんジャー ～ ・教員免許状更新講習の開催 など。
- 8 クリッカーについて
クリッカーを教員免許状更新講習会にて講義中に活用。
(8/1 実施=1 講義、8/2 実施=1 講義、8/6 実施=1 講義、 8/7 実施=1 講義)
↓
今後も、教員養成系授業科目やコンソーシアム行事での有効活用、連携大学へ
の紹介につながるよう、要望があれば研修会を継続実施したい。
- 9 第23回大学教育改革プログラム合同フォーラムへの参加（予定）
- 10 学生ボランティア組織の活性化
教員養成コンソーシアム主催の研修会やフォーラム、学生交流会に参加の上、資質
向上につなげる。また、学生スタッフとして運営に参加する。